

5年2組 特別の教科 道徳

1 主題名 よりよく生きる喜び 内容項目:D よりよく生きる喜び

2 教材名・教材について 「かぜのでんわ」

本教材は岩手県大槌町にある「風の電話」を基にした話になっている。動物たちは山を登って電話線のつながっていない電話に話しかけ、山を下りていく。辛く苦しい気持ちになってしまったとき、どのように生きていけばよいのか考えさせられる内容である。動物たちの気持ちを考えることで、前を向いて一生懸命に生きようとする大切さに気付かせたい。

3 ねらい

よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、懸命に生きようとする心情を育てる。

4 本時の流れ

授業の流れ	
導入	1 「よりよく生きる」という言葉から考えるイメージを出し合う。
展開前段	2 教材「かぜのでんわ」を読み、話し合う。 (1) 写真や動画から実話に基づいていることを知る。 (2) 電話で話す前と後ではどんな気持ちの変化があるのかを話し合う。 (3) 「空に届いた『みんなのおもい』」とは、どんな思いなのかを話し合う。
展開後段	3 よりよく生きるということについて、自分の生活を振り返る。 悲しみや苦しみがあっても、どうしたら乗り越えられるのかを考えていくようにしたい。 つらいことがあった時、弱音をはいてもいいから前向きに生きることが大切だと思う。 
まとめ	4 教師の説話を聞く。

◆見どころ◆

本教材は実話を基にした話であることを伝え、実際に電話を求めて大槌町を訪れる人々の動画を視聴することで、実際に本のような経験をしている人がいるということを理解できるようにします。「悲しいこと」や「辛いこと」があったとき自分はどうにして乗り越えていくといいのか、自分にできることを考え、「よりよく生きる」ことについて考えていくことができるようになります。